

かしわ環境ワークショップ報告書

1. 開催目的

次期柏市環境基本計画の策定に向けて、市民の環境に対する意見や課題を把握し、施策・取組の検討に活用することを目的とする。

2. 実施概要

開催日時	2025 年 8 月 30 日（土） 9：30～12：00
参加人数	柏市在住・在勤の 13 名（20 代～70 代）
開催場所	柏市役所分室 3 2 階 第 4 会議室
トークテーマ	<p>グループワーク 1：「普段の暮らしの中で感じていること、普段の暮らしの中で取り組んでいること、今の柏市の良いところ」</p> <p>グループワーク 2：「今取り組めていないこと、これから取り組みたいこと、取り組めていない理由、今の柏市の悪いところ」</p> <p>グループワーク 3：「こうしたらもっと良くなると思うこと、取組を進めるためにあなた自身ができること、行動を変えるために必要なこと、行動を変えるための方法、行政・事業者・団体などにサポートしてほしいこと</p> <p>【テーマ】</p> <p>A：再エネ、省エネ、地球温暖化 B：自然、生きもの</p> <p>C：ごみ、リサイクル</p>
形式	<p>【形式】 ワールドカフェ形式</p> <p>【人数】 1 テーブル 4～5 人</p> <p>【進め方】</p> <p>各テーブル、テーマについて参加者全員でアイデアを出し合い、15 分間ディスカッションを行う。その後、席替えを行い同様にテーマごとのディスカッションを行う。3 回目のグループワーク後、最初のテーブルに戻り、それぞれのテーマについて意見をまとめて発表する。</p>

3. ワークショップ結果

(1) 発表内容・まとめ模造紙の要約

A：再エネ、省エネ、地球温暖化

- ・交通、自然、まちづくり、周知、意識の5分野について意見が挙げられた。
- ・【交通】公共交通へのシフト、アイドリングストップ、徒歩移動、歩行者にやさしい道づくりの推進等のアイデアが挙げられた。
- ・【自然】人が集まる場所（駅等）の緑化推進、緑化事業予算の拡充、コンクリートへの打ち水等のアイデアが挙げられた。
- ・【まちづくり】柏の葉エリアにおける産官学連携の力を借りながら対策を進められるのではないか、といった意見や、クールスポットの活用、事業者向け支援の拡充の推進等のアイデアが挙げられた。
- ・【周知】補助金等の取組について、広報だけではなく、SNS や有名人等との連携により周知を広げていく等のアイデアが挙げられた。
- ・【意識】一人ひとりが行動していくことが重要である等の意見が挙げられた。
- ・【協働連携に関する良いところ】大学や UDCK を通じた企業との連携が行われている点や、市民団体が多いこと等が挙げられた。
- ・【協働連携に関する課題】一人ひとりが取り組んでいくために、まず市が取組や方針について明確に定めるべきである等の意見が挙げられた。
- ・【協働連携に関する提案】スポーツチームとのコラボ、タクシー会社等と連携した公共交通の利便性向上、大学との連携推進、家庭・事業者への支援・周知が挙げられた。



図 1 A テーブルでのグループワークの様子

B：自然、生きもの

- ・自然環境、生きもの、地産地消、空き地・空き家、ボランティア等に関する意見が挙げられた。
- ・【自然環境】手賀沼、利根川、大堀川、大津川、野馬土手、こんぶくろ池等の自然資源が豊かであるといった意見が挙げられた一方、開発による緑の減少、河川沿いの遊歩道における雑草対策等が問題として挙げられた。また、自然資源の活用を求める意見が挙げられた。
- ・【生きもの】外来種の増加による在来種への影響、鳥等の生活場所の変化・住宅地への飛来による被害等が問題として挙げられた。
- ・【地産地消】給食における柏産の農作物使用促進等のアイデアが挙げられた。
- ・【空き地・空き家】空き地活用や宅地開発に関する指針（規制）の制定、休耕田や遊休地のアウトドアや家庭菜園への活用等のアイデアが挙げられた。
- ・【ボランティア】スポーツチームとコラボした活動、ボランティア参加でポイントが貯まる仕組み（ワニ Fit の活用等）、市の LINE を登録してもらう仕組みづくり等のアイデアが挙げられた。
- ・【協働連携に関する良いところ】自然環境保全に関する市民活動が行われていることや、カシニワ制度等が挙げられた。
- ・【協働連携に関する課題】市の各種 SNS 等が周知されておらず、ボランティア等を募集していても分からないことが挙げられた。
- ・【協働連携に関する提案】学校への周知により子供の頃から環境保全意識を高めていくこと、エンタメ性が高く参加したくなる活動を企画すること等が挙げられた。

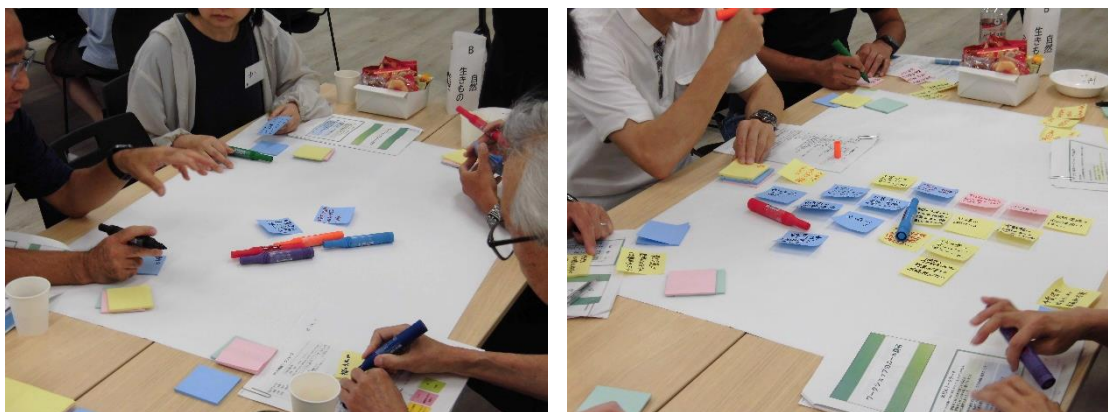


図 2 B テーブルでのグループワークの様子

C：ごみ、リサイクル

- ・ポイ捨て、分別、生ゴミ、啓発等に関する意見が挙げられた。
- ・【ポイ捨て】 柏駅ロータリーの改築でゴミのポイ捨てが減ったという意見が挙げられた一方、市内の特定の場所ではポイ捨てが多く意識が低いことや、カラス等によりゴミが散乱している、ゴミ箱が少ないといった問題が挙げられた。問題の解決法として、ポイ捨てに対する罰則強化、清掃ボランティアの拡充等が挙げられた。
- ・【分別】 ゴミの分別が分かりにくい、分別したゴミがどのように処理されるか分からないため、分別の意義を感じにくいといった意見が挙げられた。
- ・【生ゴミ】 学校におけるコンポスト導入、生ゴミ乾燥処理器の補助制度拡充等がアイデアとして挙げられた一方、コンポスト化した肥料の使い道がないといった問題が挙げられた。
- ・【啓発】 ゴミ排出量等のデータを市民へ周知し、市民の意識を高めることや、脱炭素型柏まつりの開催等のアイデアが挙げられた。
- ・【その他】 どのような柏市を目指していくのか将来像を明確にしていくことや、市の特色を生かした環境づくりが必要であるとの意見が挙げられた。
- ・【協働連携に関する提案】 市民活動の活用、教育機関と連携した美化活動の習慣化、SNSを活用した市民への周知徹底等のアイデアが挙げられた。



図 3 C テーブルでのグループワークの様子

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

(2) 付箋に記入された意見の一覧

A: 再エネ、省エネ、地球温暖化①

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	徒歩・自転車での移動
■	節電
■	公共交通利用
■	なるべく自転車移動
■	自転車移動
■	アイドリングしないようにしている
■	大学・研究誘致
■	クリーンセンター等の出前授業
■	クールスポット（涼みどころ）を展開している。
■	学校教育（大学）等 まちづくり（三井）協働
■	市民団体 多
■	省エネセッティング
■	ワニFit アプリを入れて車つかわず歩いている
■	柏の葉エリア 市民団体
■	レジリエンスの観点から導入（再エネ）
■	事業者向けの補助金
■	ソーラーパネル補助金 市民どう入しやすい（自家消費用）
■	地産買っている
■	自然が豊か！ 「かたくり」などを大事にしている
■	打ち水デーを設ける
■	暑い→温暖化の影響？
■	暑い 毎日
■	フードロス出さない
■	道 歩行者にやさしくない
■	道路状況による規制はあるのか？
■	国道等規制かける
■	10 年間の中できっちと定義づけ（テーマが大きすぎる）
■	ゴミの焼却方法で効率が悪いらしい？
■	ワニFit の認知度ひくい
■	周知たりない

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

A：再エネ、省エネ、地球温暖化②

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	緑化予算はどのくらいあるか不明
■	土がない（コンクリート多）
■	暑くて体育できない
■	暑い
■	暑くて外で遊べない
■	意識 一人ひとりの
■	「各自が取りくめること」と言われると、突き放された感じがする（環境問題で）
■	「各自で取りくむ」というより、市のほうからちゃんと考えてほしい。但し、厳しくしないことが大切。
■	公共交通体系を充実させる
■	自転車道の整備を。
■	柏駅東口デッキ ミスト、打ち水、冷却
■	地熱できるのでは？ 温泉あるので
■	ミニバス-ワニバスの展開やタクシー会社とのれんけいで公共交通増やす
■	スポーツチームとのコラボ レイソル他
■	ショッピングモール 保冷スペース
■	東大、千葉大（園芸学部（一次産業））との取組みをもっと推進すべき
■	空家活用 クールシェア
■	以前の市長の案 利根川流域の風力発電を考えるべき
■	作るところで CO2 出してるとうよくない
■	アスファルトがあつすぎる。他の選択肢は？
■	冷却ミストをまちに 暑くても出かけられるまちづくり
■	事業者の脱炭素支援
■	ワニ Fit の使い方がわかりづらい。講習会？
■	効果ある再エネを公表してほしい
■	家庭で出来る省エネ etc. の周知・案内
■	二重窓補助を厚くする
■	駐車場で待っている人に「館内へ入ってください」と積極的に周知したらいいのに。
■	市民活動の活用を。（チャーリング）
■	削減効果検証の不足
■	補助金等の周知

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

A：再エネ、省エネ、地球温暖化③

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	ペットボトル・ビニールゴミの分別を止める
■	行政という中立立場の公表
■	駅前にも緑（植物）を。
■	市民のアイドリングストップ意識
■	中新宿の公園ができれば良い町ができると思います。

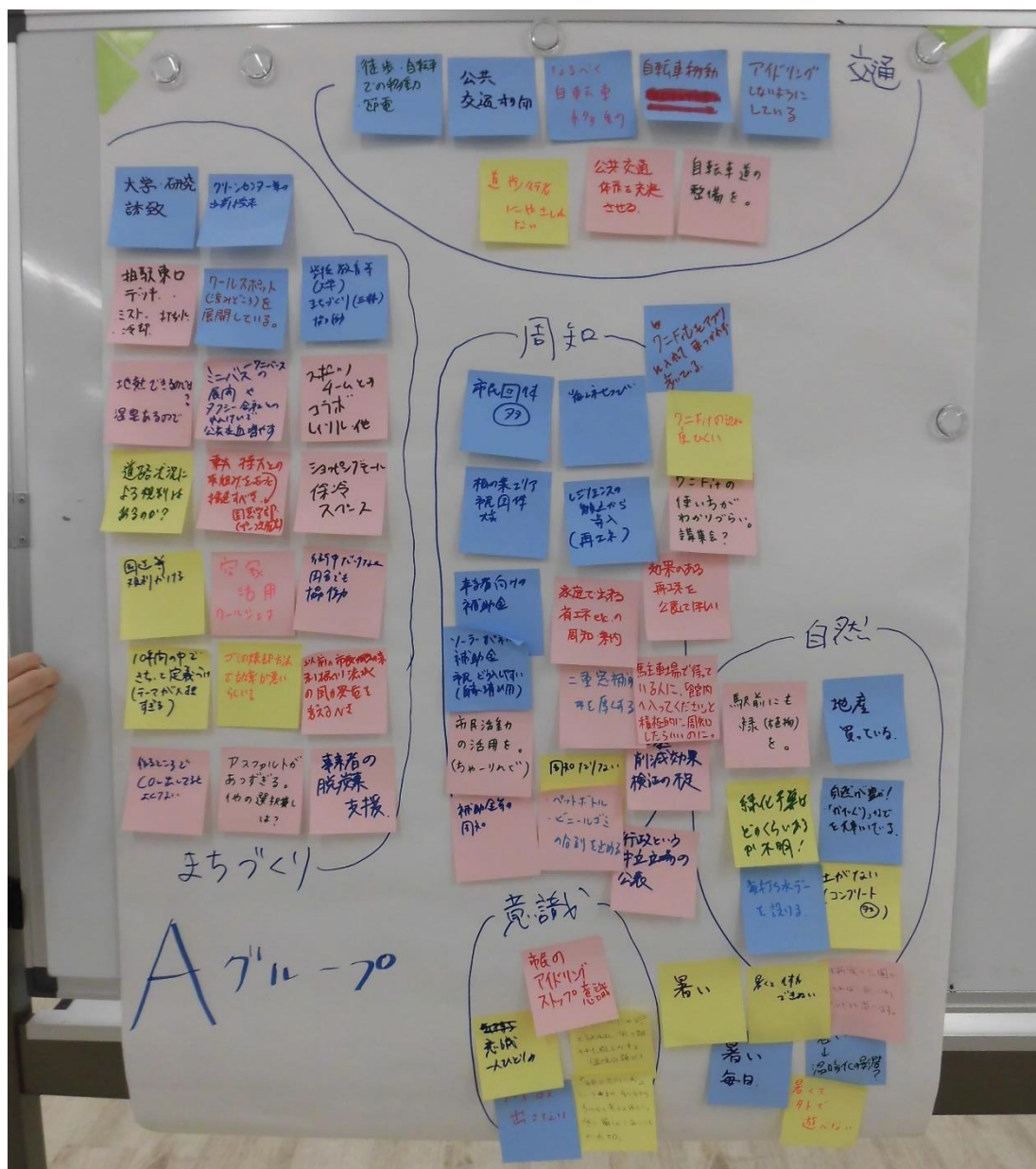


図 4 A テーブルの模造紙①

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

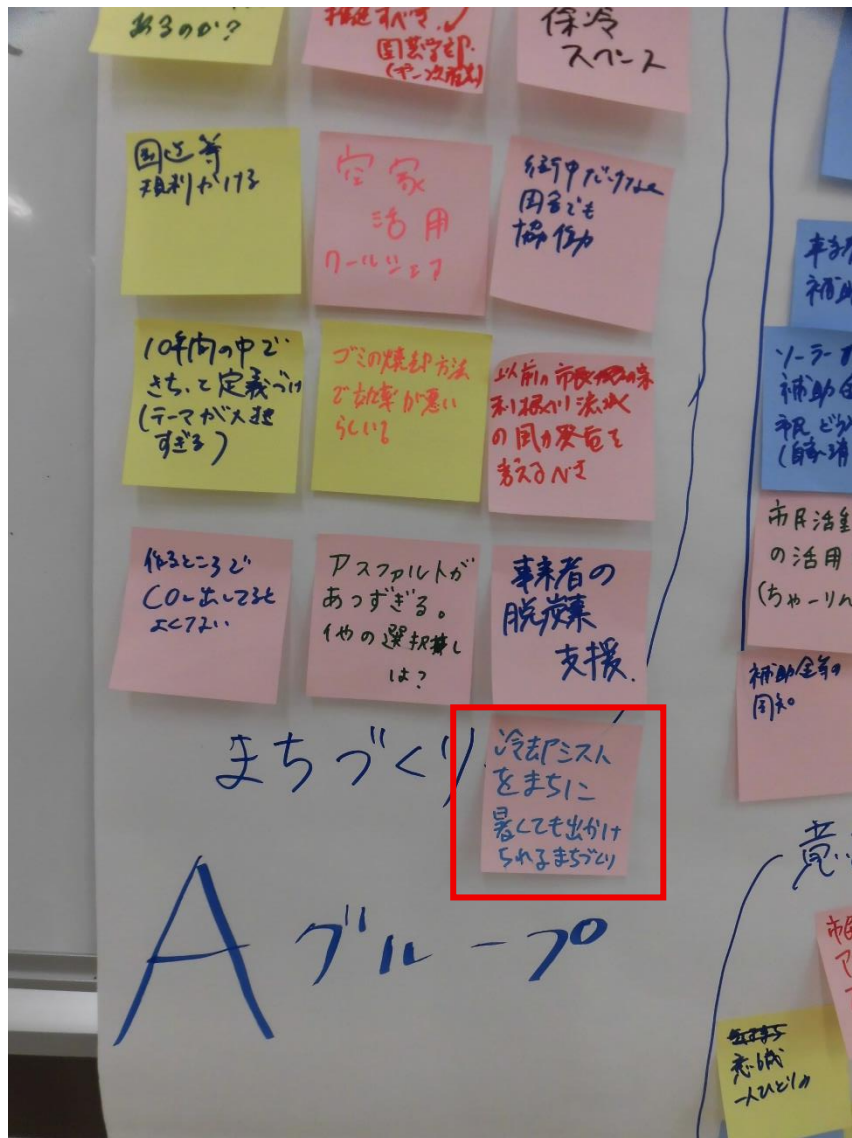


図 5 A テーブルの模造紙②

※図 4 の写真撮影後、1 点意見が付け足されたため掲載（赤枠の付箋）

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

B：自然、生きもの①

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	手賀沼の美化・整備が進んでいる点
■	手賀沼・こんぶくろ池など自然が多い
■	手賀沼・利根川にはまだ自然がある
■	花火大会の実施
■	大津川は魚・鳥がたくさんいる 大事にできている
■	大堀川をきれいにする会 尊い活動
■	大堀川も
■	野馬土手（南柏等）保全
■	柏市内の城跡・遺構があり、堀・土塁・曲輪が残存
■	カシニワ推進
■	手賀沼で遊びたいが交通が不便
■	駐車場が少ない
■	手賀沼のブラックバス
■	手賀沼の白鳥は増えると問題あり
■	谷津が減っている
■	大津川の河川道を整備すべきでは
■	散歩道が整備されていない（大津川沿い）
■	川に魚がいない
■	大堀川の草で腕を切った
■	桜の大木が切られた原因に納得できる話が聞けなかった
■	北柏駅北口開発で自然がなくなった
■	柏の葉の原っぱが減っている。
■	中新宿は公園がなくて子連れのお母さん等、困っている。
■	柏産の農作物がわからない
■	市の LINE やワニフィットなど周知度が低い
■	外来生物の増加→在来生物への意影響
■	自然資源を市が活用してほしい
■	不法投棄 調整区域
■	住宅開発に伴い雑木林が減っている
■	街路樹、住宅からはみ出した樹木が邪魔で危険
■	草の管理（自転車も通れない）
■	草刈りの取組は毎週はできないのでボーボーになる

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

B：自然、生きもの②

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	空家の活用
■	（開発）空き地の減少で野鳥が来ても居場所がない
■	鳥の居場所がなくなりカラスが電柱に営巣している
■	カラスがうるさい
■	ハト、ムクドリが住宅地に飛来
■	ボランティアを知る機会がない
■	市民団体の活動→減少傾向？
■	そもそもの様な柏市にしたいのか？ 明確でない
■	手賀沼のゴミをとりのぞいて欲しい
■	利根川の自然にもっと市がかかわるべき
■	利根川にサイクリングロードを作ってほしい
■	大堀川をきれいにする会のような活動が他でも広がれば…
■	給食に柏産 オーガニック
■	ワニフィットに清掃活動を入れたら
■	柏産の米を売り出してほしい
■	外来種を食用にできれば？→新しい産業
■	外来種の問題→一回沼の水を全部ぬいてみる
■	公園の充実 居住区の明示
■	休耕田や遊休地をアウトドア 家庭菜園などに活用してみては？
■	人口減少→宅地開発を規制すべき
■	空き家への課税を強化すべき
■	空き家の有効活用
■	空き家活用 宅地開発の指針を市が出すべき
■	市民参加型の植樹行事をもっとやる
■	植樹イベント→子どもへの教育にもなる
■	学校への周知（子どもへの周知）
■	ボランティアに参加しやすい仕組みづくり
■	エンタメ性のある環境保全活動を実施
■	ボランティアのインセンティブとしてワニフィット活用
■	ボランティアしたら何かポイントなど目にみえて分かる成果→アプリ？
■	目に見えて活動したとわかるしくみ（アプリのポイント、育成ゲームなど）
■	市の LINE を追加させるしくみ

■その他

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	自発性ボランティアの充実
■	スポーツチーム レイソル等とのコラボ（そうじ等）
■	手賀沼にもっと身近にかかわりたい（その手段がほしい）

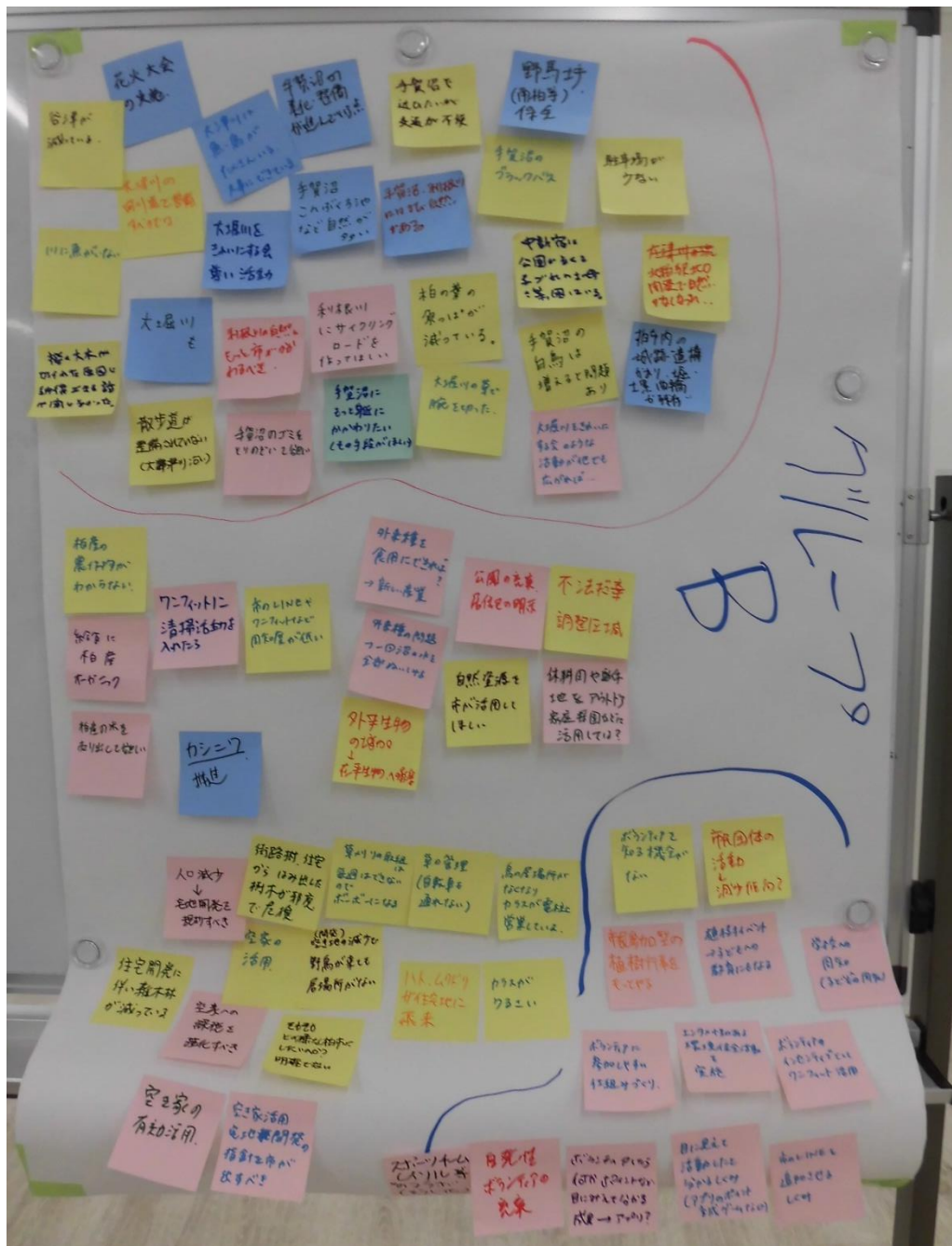


図 6 B テーブルの模造紙

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

C: ごみ、リサイクル①

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	資源ゴミの分別が割と進んでいる
■	分別区分が少ない
■	市内は比較的ポイ捨てがない
■	柏駅のロータリーをリニューアルしたことでゴミが減った
■	ごみ拾いを自主的にしている方がいる。（フリーザ様）
■	ゴミの量が増えないように心がけている
■	地産地消の広がり
■	大きな公園がある
■	永はどこに捨てれば？
■	ゴミの分別がわかりにくい
■	夜間の柏二番街周辺 ゴミ散乱目立つ
■	キャバクラの前でゴミが多い 客引きの人が捨てている？
■	パレット柏 トイレ ゴミ
■	ゴミ捨て場が少ない
■	ゴミ箱が少ない（ペットボトル）
■	タバコのポイすてまだまだ多い。
■	カラス等のゴミ荒らし
■	コンポストやりたくても肥料の使いみちがない
■	どの様な柏市にしたいのかが判らない
■	分別したゴミはどんな活用をされているのか説明しては！
■	柏駅前にもリサイクルの拠点を。
■	不法投棄の取締りを厳しくしてほしい（空地）
■	ポイ捨てへの罰金 up
■	ボランティアや地域活動としてごみ拾い
■	ゴミ拾いは学生（小～大含め）と地域団体に頼む。条例を作るべきだ。
■	学校でコンポスト導入
■	残さの利活用 メタン発酵
■	生ゴミ乾燥補助を増やして欲しい
■	補助制度の拡充（ゴミ処理器）
■	ゴミ放置しないことの意識啓発
■	データで数値を比較して分析
■	広報紙の活用

<付箋の色>

■ ポジティブな意見

■ ネガティブな意見

■ 課題解決に向けた提案など

■ その他

C: ごみ、リサイクル②

付箋の色	内容（原文のまま記載）
■	はかり売りの店を増やす
■	習慣化→教育機関との連携
■	脱炭素型柏まっりの実施
■	柏一小で朝そうじ（駅前）やっていた。再開しては。
■	市民活動の活用
■	将来像を明確にする やることも明示
■	市の特色をいかした環境づくり

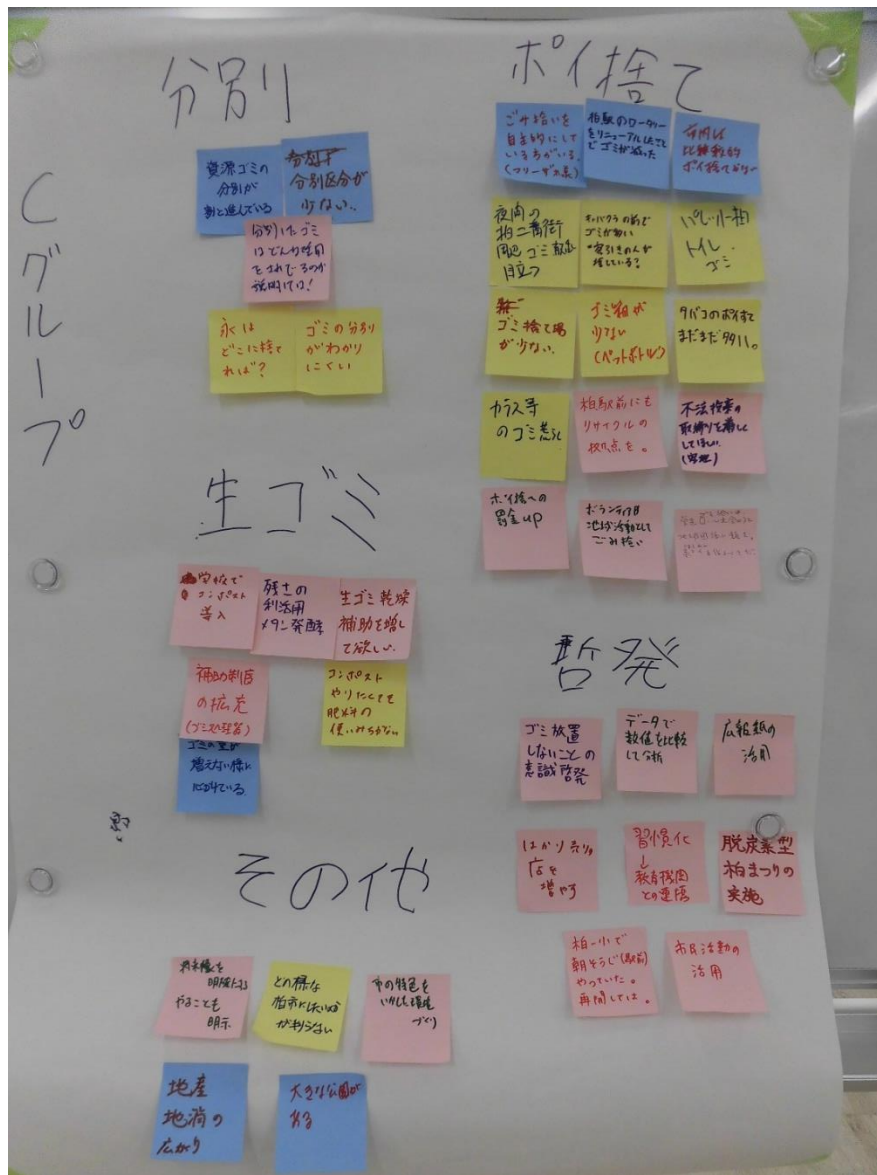


図 7 C テーブルの模造紙

4. 参加者アンケート結果

※自由記述欄については原文のまま記載

Q1 本日のワークショップはいかがでしたか？

1. 楽しかった … 12名 (92.3%)
2. まあまあ楽しかった … 1名 (7.7%)
3. 楽しくなかった … 0名

「1. 楽しかった」を選んだ理由

- ・知識がある人が多かったから
- ・様々な考えに触れる機会となりました
- ・意見が出しやすかった
- ・参加者との出会い、話し合い、とても有意義だった。
- ・グループワークショップ形式で全員参加型であったこと。
- ・ファシリテーターの方がいることで、話がスムーズに進んだ。
- ・いつも思っていることを市民の方とお話しできたこと
- ・多様な意見を聞いたこと。
- ・自分の知らないことを知ることができて楽しかったです
- ・ざっくばらんに意見交換ができたので。

「2. まあまあ楽しかった」を選んだ理由

- ・一応、集中できて良かった。

Q2 環境や地域に対する関心は高まりましたか？

1. 高まった … 10名 (76.9%)
2. まあまあ高まった … 2名 (15.4%)
3. あまり変わらない … 1名 (7.7%)

「1. 高まった」を選んだ理由

- ・持続可能なまちづくりを実現したいと感じました
- ・いろんな考え・意見も知れて、もっとがんばりたいと思った
- ・柏市内の現状がよくわかった為
- ・自然以外のことにも興味をもとうと思った。
- ・どうすればゴミがへるのか関心が高まりました
- ・集まった人たちから色々な意見がきけたので。

「2. まあまあ高まった」を選んだ理由

- ・同じ様に感じている市民がいることが解った

Q3 今回学んだことは、今後の生活で活かせると思いますか？

1. 活かせると思った … 8名 (66.6%)
2. 少しは活かせると思った … 4名 (33.3%)
3. 活かせるとは思わない … 0名

※無回答：1名

「1. 活かせると思った」を選んだ理由

- ・身近な問題解決のヒントとなる意見がありました
- ・自分に浮かばなかった発想に気づけた
- ・現在、千葉県生涯大学校に通学しており、授業との関連により地域貢献に活かせると思います
- ・自分では思っていなかったことを得ることが出来ました
- ・新たな知識を得られた為。

「2. 少しは活かせると思った」を選んだ理由

- ・町内会に意見が言える。

Q4 今回のワークショップで良かったことは何ですか？

1. 様々な人と話す機会があったこと … 10票 (35.7%)
2. 環境や地域について知識が深まったこと … 6票 (21.4%)
3. 話し合うことで気づきがあったこと … 10票 (35.7%)
4. その他 … 2票 (7.1%)

※複数回答の票も含む

「4. その他」の意見

- ・地元団体での人とのつながり発見
- ・初めて会う市民の方たちが、どのようなことを考えているのか知れたことがよかった。

Q 5 環境分野において最も関心のあること、取り組んでみたい活動などは何ですか？

1. 地球環境（省エネ・再エネ、気候変動への適応（熱中症対策）など）
… 6 票（20.0%）
2. 自然環境（自然・生態系の保全、外来生物対策、緑地、水辺空間など）
… 7 票（23.3%）
3. 資源循環（ごみの減量、リサイクルなど） … 7 票（23.3%）
4. 生活環境（公害対策、不法投棄対策、環境美化など） … 3 票（10.0%）
5. 環境共創（企業・団体・学識との連携・協働、情報発信、環境教育など）
… 7 票（23.3%）
6. その他 … 0 票

※複数回答の票も含む

自由記述

- ・上記対策意識向上、地域リーダーとしての役割をつとめる、スポーツチームとのコラボ（レイソル等）

Q 6 そのほか、ご意見・ご感想がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・とても楽しかったです！柏にこんなに沢山の熱い想いを持った方がいらっしやると知り、胸が熱くなりました。世代や職業をこえて、意見交換ができ刺激になりました。今日集まった人たちでチームを作れば最強チームができあがりそうですね。1 度ではなくこのチームで何かできたらいいなと思いました。
- ・この意見がどう役に立ったかいつか知りたい
- ・もう少し人数がいた方が多種意見が出るように感じます
- ・貴重な機会を頂き、ありがとうございます。柏市の取り組みを応援しています
- ・市民活動の重要性にふれることができたと感じました。
- ・柏市の環境基本計画に自分の思いを載せられたらと思い参加しました。新たな出会いもあり、気づき、学びもあり、とても良かったです。ありがとうございます。
- ・柏の葉キャンパスのように各地でも、産官学共同で事業推進していけば良いですね。
- ・カラスやむく鳥に対して排他的になるのは間違っている。風物詩の一つとして捉えたほうがいい気がする。
- ・市長が変わる度に施策が変わるようでみなさんの発信にも有りましたが、これからの柏市の方向性が見えなくなる。流山市など廻りの市よりナンバーワンでいたいような街づくりのようでもっと地に足をつけたほこりを持った市政をしてほしい
- ・基本計画（構想）なので該当期間（10 年）で実行すべき施策を優先順位を決めて取り組んでほしい。